



一般質問



野角 満昭 議員
のがく みつあき

無所属



核兵器禁止条約の批准を求める署名活動への協力や支援を

も掲載し、市民の皆様に周知していただきたいと考えています。
(市長)

Q 本市の非核平和都市宣言の趣旨からも、日本政府に批准を求める署名活動への協力や支援を求める。また、旧庁舎には設置された非核平和都市宣言の懸垂幕(看板)の設置及び市広報における啓発を求めるがいかがか。

A 国への要請については、本市も加盟している平和首長会議において、昨年、会長の広島市長及び副会長の長崎市長が、政府に対し、一刻も早く核兵器禁止条約の締約国になつていただくことなどを要請したところです。

一方、条約の批准については、政府の判断を尊重する必要があると認識しており、今後も引き続き、国際社会や政府の動向を注視しつつ、他の自治体と手を携えながら、核兵器のない世界への流れを支援していくたいと考えています。

- 質問の主な項目
 - ・新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・後期高齢者医療制度について

(市民生活部長)

**焼却ごみ減量化による
焼却炉のさらなる延命化を**

Q 角山環境センターは、総額34億円かけて15年程度の延命化を図るという答弁が以前あつたが、莫大な経費を抑え、焼却ごみ減量化による延命化の方策を追求し、具体化すべきと考えるがいかがか。

A 施設廃止予定の令和20年度までは、さらなる広域処理や建て替えなどを検討していく必要がありますが、焼却ごみの削減は、施設整備費用の軽減につながることから、市民や事業者への啓発など、ごみの減量化に向けた取組を推進していきたいと考えています。

Fresh!

市役所・市立病院等に、41名の新規職員が採用されました！

令和3年4月1日付で、これからの市政運営を担うフレッシュな41名の新規職員が採用されました。

4月2日と5日の初任者研修では、議会についても学び、議場で一般質問の疑似体験を行いました。

